

平成 23 年 6 月 1 日

第 7 回 全日本学生ラート競技選手権大会 実施要綱

全日本学生ラート競技選手権大会
実行委員会

1. 目的

- 広く学生から参加者を募り大会を実施することで、日本におけるラート競技の普及、発展に貢献する。
- 学生間で競技大会を行うことによって、日本におけるラート競技の技術水準の向上に貢献する。
- 学生が主体となり大会を運営することで、学生の競技者間の親睦をはかる。

2. 主催

全日本学生ラート競技選手権大会 実行委員会

<代表：寺田晶（琉球大学）>

3. 後援

日本ラート協会

4. 協力

体操方法論研究室 筑波大学体操部 琉球大学体操部

5. 参加資格

- 学生であること
(大学生、短期大学生、大学院生、高等専門学校生、専門学校生を含む。)
- 初参加の年度の始期から満 4 年を経過していないこと
- 日本ラート協会会員であること

6. 会場

茨城県立中央青年の家体育館（茨城県土浦市永井 987）

7. 日時

平成 23 年 9 月 3 日（土）～ 9 月 4 日（日）

3 日（土）

6 : 30 体育館開場

9 : 00 選手受付開始

11 : 30 開会式

12 : 00 規定演技の部 斜転女子 競技開始

12 : 45 斜転男子 競技開始

13 : 45 跳躍女子 直転男子 競技開始

15 : 00 直転女子 跳躍男子 競技開始

4 日（日）

6 : 30 体育館開場

10 : 00 自由演技の部 斜転女子 競技開始

10 : 40 斜転男子 競技開始

11 : 30 跳躍女子 競技開始

12 : 10 跳躍男子 競技開始

13 : 00 直転女子 競技開始

13 : 40 直転男子 競技開始

14 : 20 デモンストレーション

14 : 45 閉会式および表彰

17 : 00 レセプション

※参加人数によって変更がある場合があります。ご了承ください。

8. 競技種目

競技種目は、直転・斜転・跳躍の 3 種目とし、男女別で競技を行うものとする。

○ 規定演技の部

個人戦および団体戦を行う。

個人戦は、男女別で競技を行うものとする。団体戦は、各団体 4 名のうち、各種目上位 3 名の合計点で競うものとする。

（同じ大学から参加するチーム数は制限しない。ただし、ひとりの選手の複数チームへの所属は不可とする。団体戦は男女混合チームでもよい）

○ 自由演技の部

男女別で競技を行う。規定演技の部の個人戦において、各種目上位 6 位までの者が出場資格を有する。自由演技の部においては種目別個人戦を行う。

9. 表彰

- 規定演技の部では個人戦の総合 1 位から 3 位までメダルを授与し、6 位まで賞状を授与する。また団体戦の 1 位にはトロフィーを授与し、3 位まで賞状を授与する。
- 自由演技の部では、種目別の 1 位から 3 位にメダルを授与し、6 位まで賞状を授与する。

10. 適用競技規則

全日本学生ラート競技選手権大会 競技規則 2011

11. 参加費

団体参加費：参加人数×4500 円

なお、参加費については、大会受付時に各大学でまとめて納付するものとし、既納の大会参加費や諸費用はいかなる事由でも返還しない。

12. 審判員の選出

参加選手 1 名以上 4 名につき 1 名の審判員を選出すること。

なお、審判員は全日本ラート競技選手権大会における審判経験者より選出することとし、選手が審判員を兼ねることはできない。

13. 参加申し込み方法

各大学はホームページでダウンロードした参加申し込み用紙に以下の項目を記入し、実行委員会宛に郵送するか、同様の項目を E メールで実行委員会に送信すること。なお、参加申し込みによって実行委員会が得た個人情報、大会の運営上の使用にのみ用いられ、それ以外の用途には使用しない。

- 1) 選手所属大学
- 2) 今回実行委員
 - ・ 氏名
- 3) 次回実行委員
 - ・ 氏名
 - ・ フリガナ
 - ・ 連絡先 E メールアドレス
- 4) 選出した審判員
 - ・ 氏名
 - ・ フリガナ

- ・ 連絡先E メールアドレス

5) 参加選手について

- ・ 氏名
- ・ フリガナ
- ・ 学年
- ・ 年齢
- ・ 性別
- ・ 参加種目
- ・ 使用するラートのサイズ（直転、斜転、跳躍）
- ・ 級・跳び方

7) 団体エントリーについて

- ・ チーム名
- ・ 選手名

1 4. 申し込み期限

2011 年 7 月 1 日（金）必着

1 5. 実行委員の選出

すべての参加大学は大会参加申し込み時に 1 名の次回大会実行委員を選出しなければならない。

次回大会はここで決められた実行委員によって運営される。

次回大会実行委員は、大会期間中の実行委員会議への出席が義務づけられる。

1 6. 備考

日本ラート協会会員として傷害保険に加入しているか、各人で競技中の傷害について補償の受けられる傷害保険に加入していること。なお、大会中に発生したいかなる疾病、傷害についても実行委員会では補償しない。

次回大会の開催場所、時期、実行委員長については、大会期間中の実行委員会議で決定する。

大会期間中実行委員が撮影した映像または写真、試合結果等の著作権は実行委員会に帰属する。

1 7. 問い合わせ

不明な点の問い合わせなどは以下の住所、電話番号、メールアドレスに宛て、郵送、電話または E メールで行うこと。

第7回 全日本学生ラート競技選手権大会 実行委員会 寺田晶

メールアドレス： rhoenrad_intercollege@yahoo.co.jp

以上